

平成28年度  
新潟大学歯学部同窓会学術セミナーⅢのご案内

## ダイレクトクラウンを用いた即日修復

平成28年度同窓会学術セミナーⅢ「ダイレクトクラウンを用いた即日修復」のご案内をさせていただきます。

今回のセミナーはスリーエムジャパン株式会社の協賛で、日本歯科大学新潟病院総合診療科准教授の菅原佳広先生に講師をお願いしました。ダイレクトクラウンは技工用のハイブリッドレジンと同様の物性を有しながら、即日で装着できる利点を有しています。菅原先生には現在までの臨床症例をご紹介いただくとともに、直接法・直接間接法の使い分け、本製品の特徴を生かした応用例なども提示していただく予定です。

奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

<b>日 程</b>	平成29年2月5日(日) 9:30～12:30
<b>形 式</b>	講義と実習
<b>会 場</b>	新潟大学歯学部臨床示説室、臨床基礎実習室 (3階)
<b>定 員</b>	30名
<b>参 加 費</b>	15,000円
<b>申し込み方法</b>	4ページに記載
<b>振り込み先</b>	受講申し込み受付票に指定の口座
<b>締め切り</b>	平成29年1月27日(金)
<b>問い合わせ先</b>	同窓会学術(gakujutsu@dent.niigata-u.ac.jp)

※当日の申し込みはできませんのでご注意ください。

※申し込みが定員に達した場合は同窓会学術のホームページでお知らせいたします。

※自家用車で来られる方は構内か近隣の駐車場をご利用下さい(有料です)。

※キャンセルの場合、基本的に受講料の返金はありません。ただし、代理出席は可能です。受講者が変更になる場合には事前にご連絡ください。

主催：新潟大学歯学部同窓会 協賛：スリーエムジャパン株式会社

## ダイレクトクラウンを用いた即日修復

2013年に本邦において、3M ESPEダイレクトクラウンが発売された。本製品は未硬化でありながらクラウンの形態を有したナノハイブリッドレジンクラウンであり、口腔内で形態修正をした後に光硬化させることで最終補綴物として使用する。開発当時は臼歯部における保険治療には全部鑄造冠しか選択肢がなく、自費のセラミックレストレーションとの大きな価格差に自由診療の説明が困難であったが、本製品を臨床に取り入れることで各補綴物の違いを通して自由診療の説明が容易になった歯科医師もいるのではないだろうか。

2014年にCAD/CAM冠が保険適用されて以降、本製品の位置づけも若干変化してきた。現在本製品が有効な症例としては、CAD/CAM冠が限定的に保険適用されている大白歯部のクラウンと、コンポジットレジン充填では困難な実質欠損の大きなMOD窩洞インレーや一部咬頭被覆が必要なオンレーとしての使用であろう。技工用のハイブリッドレジンと同様の物性を有する補綴物を用いた治療を即日で提供できることで、患者の満足度は高いと感じている。

即日修復が高額な設備投資なく始められるという一方で、口腔内でマージンをあわせ、隣接面コンタクト、咬合面コンタクトを適切に設計し、解剖学的形態を回復させるには術者に相応の手技を要求する。また既成冠のような形態を有しているが未硬化であるために、今までにない操作性を有している点も、臨床応用前に理解する必要がある。また、症例によっては、唾液や出血、器具の到達性等により口腔内での操作が困難なことがある。このような症例に対応する場合は、寒天アルジネート印象後、ビニルシリコーンの模型を作成し、チェアサイドで製作する直接間接法を採用することも多い。本手技はダイレクトクラウンのみならず、コンポジットレジン修復にも応用可能な手技であるため、習得しておくことで臨床の一助になるのではないだろうか。

本講演では、製品の開発背景と現在の臨床的価値に触れた後、ビニルシリコーン模型を用いた直接間接法、顎模型を口腔内に見立てた直接法にてクラウンを作成していただく。また、現在までの臨床症例の紹介とともに、直接法・直接間接法の使い分け、本製品の特徴を生かした応用例なども紹介させていただく。

### タイムスケジュール：

受付開始	9:00～
講演パート（コンセプト・導入背景）	9:30～10:10
ハンズオン1回目（小白歯）直接間接法	10:10～11:00
休憩	11:00～11:10
ハンズオン2回目（大白歯）直接法	11:10～11:45
講演パート（臨床の注意点）・質疑応答	11:45～12:20
アンケート・購入方法等	12:20～12:30

講 師：

菅原 佳広



<略 歴>

平成 9 年 日本歯科大学新潟歯学部卒業  
平成13年 日本歯科大学大学院新潟歯学研究科修了  
平成13年 日本歯科大学新潟歯学部附属病院総合診療科助手  
平成15年 日本歯科大学新潟歯学部歯科補綴学第1講座助手  
平成16年 日本歯科大学新潟歯学部附属病院総合診療科講師  
平成18年 日本歯科大学新潟歯学部附属病院総合診療科医長  
平成26年 日本歯科大学新潟歯学部附属病院総合診療科准教授

<所属学会>

日本顕微鏡歯科学会（評議員，認定医）  
日本補綴歯科学会  
日本歯科審美学会  
日本磁気歯科学会  
日本歯科医学教育学会  
日本歯科理工学会  
日本総合歯科学会

<主な著書・論文>

菅原佳広，藤井一維：

CAD/CAMでプロビジョナルレストレーションをファイナルレストレーションに反映させた  
オールセラミッククラウン修復症例，歯科審美，22：55-59，2009.

菅原佳広：

臨床教育におけるマイクロスコープの有用性，別冊 the Quintessence マイクロデンティストリー  
YEAR BOOK 2012，111-114，クインテッセンス出版 株式会社，東京，2012.

菅原佳広：

ダイレクトボンディングによる前歯部の審美修復，歯科審美，25-2：147-151，2013.

菅原佳広：

クラウンの適合はまずプロビジョナルの適合から，the Quintessence，33（5）：5-7，2014.

菅原佳広：

初心者必読!マイクロスコープの勘所・超入門ーミラーテクニック習得へのプロセスー，  
the Quintessence，33（11）：92-105，2014.

菅原佳広：

3 M™ESPE™ ダイレクトクラウン臨床導入のその後 直接間接法による臨床例について. 日本  
歯科評論. 2015; 75：118-121.

## 申し込み方法

- \* セミナー申し込み方法はメールでの受付のみとなります。FAXによる受付は行いません。お間違いの無いようご注意ください。携帯から送信する場合は、必ずドメイン (@dent.niigata-u.ac.jp) 指定受信の設定をして下さい。
- \* メールの到着順に、定員内の方には「申し込み確認票」をメールでご連絡致します。申し込み確認票に参加費の振込先及び入金期日を記載致します。入金期日までに参加費をご入金ください。期日までに入金がない場合にはキャンセルとして扱わせていただきます。
- \* 定員外となった方は、自動的にキャンセル待ちとさせていただきます。定員外の場合にも、「キャンセル待ちのお知らせ」をメールにてご連絡致します。
- \* 「申し込み確認票」もしくは「キャンセル待ちのお知らせ」がメール送信1週間後にも届かない場合には、何らかの問題でメールが届かないトラブルが考えられます。再度お申し込みいただきますようお願い申し上げます。

以下の必要事項を同窓会学術アドレス (gakujutsu@dent.niigata-u.ac.jp) にメールでご連絡ください。メールのタイトルは「同窓会学術セミナーⅢ申し込み」としていただきますようお願い申し上げます。

### 必要事項

氏 名：

出身大学：

何 年 卒：

住所(含郵便番号)：

電話番号：

メールアドレス：